



学長補佐（先端研究設備）
共用機器センター長
薬学研究科長
教授 林 秀敏

センター長あいさつ

平成29年度文部科学省先端研究基盤共用促進事業に採択され、名市大未来プランに基づき、本共用機器センターを設立し、全学の研究機器の共用システムを整備してまいりました。平成30年4月に導入した全学的な「機器予約システム」の稼動等により、共用機器の利用も格段に増加しております。この3月からはいよいよ他大学や外部の研究所を始め、学外の方々にも本格的に利用して頂く予定です。

今後とも研究室ご所有の機器を共用機器として積極的に供出して頂くとともに、多くの共用機器を学内の教職員や学生はもちろんのこと、学外の方々にもご利用いただき、多くの方の研究の一助となることを期待しております。

共用機器の学外利用の開始について

令和2年3月1日より、本学の共用機器を学外の研究者にも利用して頂けるようになりました。学外利用可能な機器の数は以下のとおりです。

医学研究科：52機器

薬学研究科：38機器

人間文化研究科：3機器

芸術工学研究科：9機器

システム自然科学研究科：13機器

計115機器

学外利用可能な機器のリストはホームページ上に公開しています。（名古屋市立大学トップ > 図書館・病院・附属施設 > 附属施設 > 共用機器センター）

利用料金の改定について

令和2年4月1日より、共用機器の利用料金を改定します。ご理解をお願いします。

共用機器センター事務局より

文部科学省の「先端研究基盤共用促進事業（新たな共用システム導入支援プログラム）」は今年度末までで終了しますが、今後も共用機器に関する取り組みを進めていきますので、よろしくをお願いします。

現在、共用機器として145台が登録されています

問い合わせ

共用機器センター（事務局学術課内）

〒467-8601

名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1番地

☎ 8008（高木）、8103（山田）

✉ ncu_kyoyo@sec.nagoya-cu.ac.jp